

# どーらく 改題 土楽たより

断捨離考

8月号(NO100)

2018年8月10日(金)発行(毎月10日)

## 【農暦】夏バテにとトマトの美味を楽しむ!

○暑い何しろ暑い。不用不急の外出を避けるようにとテレビで言われる。畑に草取りと思うが熱中症の言葉が頭を横切り止める。こんなことを何日か繰り返している。畑は荒れる。余り管理出来てない畑は草の繁茂が速い。草は暑さにめげる様子がない。豪雨などで遅れて蒔いた小豆の発育が遅い。この暑さではと思う。黒豆を勘違いしていて種のみまで食べてしまっていた。黒豆と小豆は栽培必須のアイテムと考えていたので、小豆もダメなら寂しことになる。

○豪雨の後は酷暑が続く。それにレスリング連盟の会長へ告発、女性国会議員のLGBTは生産性が悪い発言。酷暑にうんざりしているところに、こんなニュースである。政治、社会の劣化は止まらない。豪雨の被災に、酷暑による野菜の値上がりである。嫌なことばかりである。

○夏のボーナスは過去最高、民間大手95万3905円、連続アップ、地方公務員71万1243円のニュースである。生活が苦しくなっている庶民感覚からすると羨望であり違和なものを感じる。被災者の補助金の申請のニュースで示された金額が再建には全く足らなく見えた。予算の枠があるのだろうが他人事ではないと思った。義援金を出したいと思っても、先行きが心配でないなら身では財布が開かない。ボーナスがあったならと思う。

○貰えない者の僻みではないが、過去最高のボーナスは喜ぶべきものなのか迷ってしまう。国の借金は1000兆円を超え増え続けている。国のお金事情が有るのである。税、保険料など公的負担(感)は上がるばかりで、負担することで先行きに安心が得られるのであれば負担増はやぶさかでない。モヤモヤする気持ちがあり、夏のボーナス額をネットで調べてみた(\*)。格差拡大“”、緊縮財政なし“しか私には見えなかった。

○暑さで草取りは出来ていないが収穫だけはしている。収穫時期を逸した、オクラは大きくなり過ぎて食べれないが、特大のキュウリは私の好物である。管理出来ていない割にはトマト、茄子、、ピーマンの収穫が出来ている。去年はハクビシンにやれたトウモロコシだが今年は採れた。大量とは言えないが自家消費以上の量である。野菜の高騰に僅かでも寄与出来れば思っている。夏バテにとトマトの美味を楽しみながらテレビを見ている。上述のような嫌な?ニュースばかりで、また重い話にしてしまった。(了)7日。



＜ヤナギラン群生地＞裏磐梯グ  
ランドコの散策で。29日撮影

\*夏のボーナス；民間 37 万 3725 円大手 95 万 3905 円。公務員国家 65 万 2600 円地方 71 万 1243 円。国会議員 295 万円、年収 2200 万円（世界一で 2 位米国 1357 万円 3 位ドイツ 947 万円）この数字にショック。先月号で西日本豪雨の死者 126 人が 200 人を超えた。

### 【楽農】畑、周辺の草刈り！

<畑 A>小豆の種まき。ブルーベリー摘み、トマト、胡瓜、ピーマン、オクラ、黒と白の茄子などの収穫。

<ハウス>なし。

\*畑、周辺の草刈り。繁茂力に負ける。

### 【楽市】イベント交流・直売など。

○イベントなど；山野草の会；文月会（20 日）裏磐梯散策（29 日）男女共同参画審議会（31 日）共生つばさの会（2 日）川柳の会（2 日）詩吟例会（8 日）に参加など。

### 【つぶやき=Tweet】断捨離が進まないのは！

○朝日川柳に茨城の人が詠んだ“ナガサキも首相原稿読みに行く”があった。田上長崎市長、グテーレス国連総長の訴えと総理のものとは違いは鮮明だった。被爆者（遺族）の前でと思う。この川柳の通りである。茨城のことでは、霞ヶ浦の予科練平和祈念館に友人の兄 2 人の写真があった。予科練のことでは、横須賀海兵団の予科練に入り、船が無く生き残れた叔父（育て親）のことがある。叔父の兄がレイテ湾で戦死しており、戦争のことをよく聞かされた。8 月は原爆、戦争が気になる。誕生月でもあり、特別な月である。

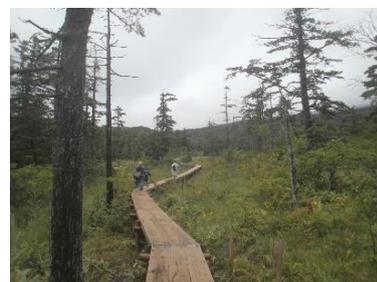
○衣類、雑貨はフリーマーケットに提供、資料類や雑物は資源と一般ごみに、菜園資材の雑物などごみ処理場へ運ぶなど可成り意識して進めて来ている。だがリバンドがあるのか、改善が余り感じられない。年頭に 2 年で断捨離をと考えたが、既に半年である。

○整理していたら使いかけノートが出来た。2016 年 9 月 19 日の日付けで、菜園の見直しと断捨離の課題や進め方がいろいろ書かれていた。2 年前から断捨離に取り組んでいたのだ。だから 2 年なる。失速過ぎる。使わないものも壊れていなければ捨てられない。物は粗末しない。正しいことなのだが、この価値観が、断捨離が進まない主因かもしれない。

○娘の言霊（ことだま）の話が気になる。自分の言葉は自分に返るといふ。重いのは止め、楽しい話にしたい。人生は短いのだ、。

【後記】草の繁茂力に負ける。自然豊かな笠間に、Kogure 農場にお越し下さい。

【特に編集せずランダム構成にする】



<デコ平湿原>高山植物の散策、標高 1390m の木道。29 日撮影



<アサギマダラ>中央の花に。台湾、沖縄から 2200km 以上を飛来。29 日撮影

発行者；小暮虎雄  
住所；笠間市本戸 4 2 0 1 - 1 0  
携帯電話；0 9 0 - 9 3 3 3 - 4 1 3 5  
メール；[torao-k@nifty.com](mailto:torao-k@nifty.com)  
HP；k o g u r e 農場  
<http://ayaharu.my.coocan.jp>